

第 18 号議案

令和 2 年度

吉田町公共下水道事業会計予算

Q

Q

令和2年度 吉田町公共下水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和2年度吉田町公共下水道事業会計予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 年間総処理水量	871,000 m ³
(2) 1日平均処理水量	2,386 m ³
(3) 主要な建設改良事業	
ア 管渠建設改良	232,000 千円
イ 処理場建設改良	183,360 千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第1款 下水道事業収益	763,844 千円
第1項 営業収益	93,112 千円
第2項 営業外収益	664,832 千円
第3項 特別利益	5,900 千円

支 出

第1款 下水道事業費用	745,757 千円
第1項 営業費用	644,542 千円
第2項 営業外費用	95,905 千円
第3項 特別損失	4,310 千円
第4項 予備費	1,000 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める (資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額6,728千円は、引継金6,728千円で補填するものとする)。

収 入

第1款 資本的収入	997,964千円
第1項 企業債	296,200千円
第2項 受益者負担金	4,575千円
第3項 他会計負担金	456,489千円
第4項 国庫補助金	240,700千円

支 出

第1款 資本的支出	1,004,692千円
第1項 建設改良費	548,203千円
第2項 企業債償還金	456,489千円

(特例的収入及び支出)

第4条の2 地方公営企業法施行令第4条第4項の規定により当該事業年度に属する債権及び債務として整理する未収金及び未払金の額は、それぞれ、4,156千円及び13,871千円である。

(債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事 項	期 間	限 度 額
ストックマネジメント計画策定業務	令和3年度から令和5年度まで	82,000千円

Q

Q

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
建設改良事業	千円 296,200	証書借入	6.0%以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	借入先の融資条件による。ただし、企業財政その他の都合により繰上償還又は低利に借換えることができる。

(一時借入金)

第7条 一時借入金の限度額は、300,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第8条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

営業費用と営業外費用との間

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第9条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

職員給与費 52,163千円

(他会計からの補助金)

第10条 公共下水道事業の運営に充てるため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、120,069千円と定める。

令和2年3月2日提出

吉田町長 田村典彦